

工業「工業技術実践」	単位数	4単位
	学科・学年	土木科・第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	年間を通して企業実習を実施し、実際的でより高度な専門的な知識・技術の習得を目指す。そして、産業社会と自分たちのかかわりを考えるとともに、自己の将来の進路を考える。
使用教科書・副教材等	自作テキスト

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査 範 囲
1 学期	1 事前指導	4	・年間計画を理解する。	/
	2 企業実習	5	・希望する専門的な知識・技術の習得を行う。	
		6		
		7		
2 学期	3 中間指導	8	・中間のまとめを行う。	
	4 企業実習	9	・希望する専門的な知識・技術の習得を行う。	
		10		
		11		
		12		
3 学期	5 企業実習	1	・希望する専門的な知識・技術の習得を行う。	
	6 事後指導	2	・1年間のまとめを行う。	

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・産業現場実習の意義をより高度に理解し、積極的に取り組んでいるか。 ・職業資格と進路選択の可能性との関連を理解し、積極的に取り組んでいるか。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・産業現場の状況に応じて、主体的に努力目標を立てることができるか。
技 能	<ul style="list-style-type: none"> ・より効果的な学習方法を工夫し、実行できるか。 ・産業現場において自己を律し、適切な態度と行動を示すことができるか。
知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> ・職業資格の意義を理解し、取得に必要な知識・技術を体得しているか。 ・勤労の厳しさ、責任の重さを理解できているか。 ・コンピュータの利用（インターネット、アプリケーションソフト）ができるか。
<ul style="list-style-type: none"> ・学習の状況は、上記の4つの観点を含めた企業の評価、自己評価、学習態度、体験活動状況、記録ノートなどの提出物、出席状況などにより総合的に評価します。 ・学年の成績は、第1・2・3学期の評価をもとに総合的に判断して評価します。 	

3 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・産業現場での実習は、特に安全面に気を付け、目的を達成できるように努力してください。 ・先生または指導者の話をよく聞き、自分から質問する等積極的に行動してください。
